夕刊 常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

春の京呉服
平市二丁目 T.256
かみや

鎌田方部に水不足
小川江筋の工事のため

十六日午後平市鎌田山市営住宅代表者（十二世帯六十名）が市水道課に飲料水運びで仕事も出来ず、運搬で体が参つてしまうと泣きついて来たが市当局の放漫なやり方が指弾されている、鎌田市営住宅は昭和二十六年五月落成、現在十二世帯が住んでいるが、市の上水道の水圧が弱いため、水は現在近くの平第二中学校の井戸から二割小川江筋から八割で水槽タンクに上げられ鉄管を通じて給水を受けている、ところが給水源の小川江筋が十五日から治水工事のため約一ケ月の予定で給水が止められてしまつた、居住者は止むを得ず約一キロ離れた鎌田地内消火栓から水をくみ上げ、二十五度の急けい斜を馬や人で担ぎ上げているが一日掛りで仕事も出来ずおまけに体が参つてしまうと市当局に泣き込んだものだが、小川江筋の治水工事を市当局がわからぬはずはなく、猫かぶりしていたものと陳情側では見ており、市では陳情団が来てあわてゝ荷馬車一台を傭い馬車で運搬しているが、住宅側では馬車一台の水ではなんとも出来ずまだ馬や人が担いで運んでいる

市水道課談

「十六日陳情に来られて始めて知つた、早速馬車一台をやとい運搬させているが、それでも足りない場合は消防署にたのんで消防車で運搬するつもりだ

（写真は水を運ぶ人々）

新田橋架替工事
高木代議士の努力で実現

地元民がかねて要望していた新田橋架替工事は、総工費二千万円で着工するに決定し、これが実現のため金古市議長ほか関係者らは上京し、高木代議士を通じて建設省道路局地方課長近藤氏及び事務技官稲浦鹿三氏と会見の結果、福島県で緊急を要する橋架替工事中三十六番目にあり、早急の実現はむづかしいかつたが、高木代議士の努力によつて、廿八年度四百万円、廿九年度六百万円の国庫補助を下附されることに決定、関係者は大喜びでこのほど帰平した

（写真は高木松吉氏）

江名水道工事
千五百万円で

水不足に悩んでいる江名町では、上水道拡張工事を千五百万円で月末頃着工することに決めた。同町の貯水池は昨冬底をつき水不足を来し、小名浜町の厚意で一時どうやら急場をしのいだ、これではと同町神白千東地内で神白川をせき止め工事をなし、永崎地内の給水管に接続するもので十月完成する予定

農業員大会
二十八日平で

石城郡農業改良推進員大会は、二十八日午前十時から平市公会堂に約百余名が参加して開催される、同大会は

▼農業改良普及事業と農業団体再編成
▼二十八年度普及事業計画について審議引続き
▼農業改良推進員研究発表（体験発表者四名）

と二十七年度を通じて行われた各種品評会ほう賞授与式、記念品贈呈など行う

平窪に簡易水道
三百万円の予算で計画

平市砿害対策委員会は、十六日午後一時から市役所会議室で開き中平窪地内の簡易水道設置について協議の結果、総工費三百十万を要する見込みだが一応二百六十万円の予算で本年度中に設置するよう対策を樹てることとなり、工費の内訳は四分の一が国庫負担、八分の一が県費負担平市負担が六十五万円、炭砿側百万残りを地元寄附と言う内訳で、市負担の六十五万円は来月の市会に追加予算として提出する方針である、なお県公衆衛生課矢吹課長は、十七日来平市役所関場課長の案内で現地調査を行つた

青木君優勝
空気銃大会で

狩猟気分のさめやらぬ十五日午前十時から、磐城空気銃会主催の石城地方空気銃大会が同地方事務所で開かれた、腕におぼえのある小天ぐ連約五百五十名が参加はを競そったが、次の通り腕達者が決まつた、（五十点が一万点）

◆一等三十九点青木作男（草野村）◆二等三十六点佐々木常男

三十五点高木立男（磐崎村）◆三等三十四点根本重吉（大浦村）三十二点菅野健（平市）三十点吉田豊次（江名）

磐女四三〇名
募集定員増加

磐城女子高校では、志願者が激増し、ます〳〵受験難になるので、応募定員四百名を四百三十名に変更したい旨、PTAその他から県へ申請猛運動した結果、このほど許可された

湯本予算成立
前年度より三千万減少

湯本町新年度予算町会は、去る十二日引続いて十六日午前九時からひらかれ、総予算額七千九百六十万二千九百五十円、歳入出とも昨年度に比して大した出入りもなく満場一致で新予算成立し午後四時半散会した、前年予算一億八百八十二万一千五百廿円に比して二千九百二十一万八千五百七十円の減額予算である

歳入の部（円単位）

町税（七、四五〇、〇〇〇）財産収入（五、二七〇）分担金及負担金（三〇九、六三〇）手数料（八一五、七五〇）国庫支出金（二、五七〇、六〇〇）県支出金（三八六、〇〇〇）繰越金（一、〇〇〇、〇〇〇）その他（一五、七〇〇）計七九、六〇二、九五〇

歳出の部

議会費（二、六九五、〇一〇）役場費（一六、四七四、五七〇）教育費（二六、四三四、二〇〇）消防費（六、八六五、〇九〇）土木費（五、五六九、〇〇〇）社会施設（七、四八五、一五〇）保険衛生（四、二二四、一七〇）産経（一、三〇八、八九〇）選挙費（三八二、三〇〇）その他（八、一九一、五七〇）計七九、六〇二、九五〇

川部森林組合長
加茂氏新任

川部村森林組合では水野組合長が辞任したので、組合員協議の結果現村議総務委員長、製材業、農協理事、加茂夫一氏が就任、今後の運営を期待されている

蚕業技術員会

石城管内蚕業技術員会議は、二十三日午前十時から石城農業会館で開き、蚕業中堅青年講習会開催について協議する

七十年経過の根本分校
財源なく悩む

入遠野村小学校根本分校は、七十年前の建物でカヤブキ屋根と言う一寸珍しい校舎だが最近腐朽甚しくまた生徒の誤楽設備もなくせめて校舎なりともと部落懇談会を開き対策を練つているが、何しろ財源難の折柄でもあるので思案投首というところ

湯本幼稚園
入園児決る

湯本町立幼稚園では、既報の通り入園希望者が三百名もあり選考に困つたので、十四日正午から関係者立合で「能力調査」を行つた結果、百四十名を決定入園せしめることになつた

雪合戦で負傷
学友を輸血で救う

上遠野村小学校六年生鈴木均君は去る十四日学校で級友らと雪合戦中、雪玉が左足に当り、帰宅と同時に急性肺炎を起し重体となつたこれを聞いた級友及び受持の遠藤先生は心配し、鈴木君の枕頭に集り、先生及び級友らの輸血によつて漸く快方に向つた

鈴木君は近く中学へ進学するので欠席しては大変だと、連日の先生と友達の温情に、鈴木家ではこの美しい師弟愛と、友人愛に感謝している

瀧王炭礦首切り
経営縮少を理由として

赤井村西小川瀧王砿業所（所長船主鉴太郎氏）では、十七日事業不振による経営縮少を理由に、従業員二十六名中半数の草野末男(三三)さんら十三名を整理解雇した。さきに従業員七十余名中いずれも事業不振を理由に三十五名の首切りを実施した赤井村共栄炭砿についての大量整理であり、早くも石炭事業の夏枯れを予想するこれら中小炭砿の首切り旋風は注目される

二人組の窃盗

内郷町高坂字桜井九二無職安田博光(三二)は、去る九日午前十一時ころ同字少年某(一七)と共謀して同町綴字町ノ内八清水パチンコヤ前で同町白水字大神田二八採炭夫本間武雄さん(三九)所有の中古自動車一台時価三千円同車に積載してあつた精麦四升、煙草四ケなど時価四百七十円相当を窃取した疑いで逮捕、十七日身柄送検した

蔭の声
（投稿歓迎）

自動車問題について

◆今回市で購入した高級車問題は貴紙の所論の適切なる事を痛感する者です。問題の自動車は市でも使用するのに何んとなくキマリが悪るいだろうから、この際白紙にもどし、野崎氏に原価で買つてもらつて、その金で社会福祉事業に投ずるか、借金の返済にあてる様にすることが至当だと思いますから、市会で決議するよう、貴紙の力でやつて下さい

（紺屋町有田生）

◆平市内を長橋から鎌田町までブラ〳〵歩るいても、三十分ほどですむ。市役所のみ自動車を必要とする理由が判らない。しかも買う金はわれわれ市民の血税で購入するのだ。われ〳〵は反対する。

◆一度市は公聴会でも開いて市政問題に関する市民の声を聞いたらどうだ。ロクに仕事もしないで自動車のみ使つている市役所は全国にその類を見ないだろう

（一労働者）

種馬の登録
双葉の検査日割

地方特産馬の維持、助長並びに固定をはかる目的で東北種馬登録協会がこのほど発足、ばん馬、農馬乗馬の登録を行いこれらの体型、種質の向上を計ることになつた、これに伴い双葉畜産組合では、県支部の要望に応い十八日から種馬登録検査を実施する

◆十八日大野村中学校庭で熊町村以北全町村
◆十九日富岡町組合市場で双葉町富岡町、龍田村
◆二十日広野農場で木戸村以南全町村

湯本青年協議会

湯本町青年連絡協議会は、廿五日午後一時から同公民館で開催、「公民館を語るの会」その他新年度行事等を協議する

磐女勝つ

磐農で、十五日ハンドボール大会を開いたが、結果は次の通り

▼一年生①磐女②磐農③小名浜
▼二年生同じ

天気予報

（明日）西後南東の風始め晴たり曇つたりの天気ですが後には曇りがちの天気でしよう

（海上）多少風波が出ることもありますが、穏かでしよう

輝く清酒品評會
優等六九点、杜氏表彰

石城酒造株式会社主催の第三回清酒品評会は、桜にさきがけて十七日午後一時から、平市公会堂日本間で開らかれた、品評会会長は木本平税務署長、審査長は大蔵技官仙台国税局監査館室長小川知可良氏、出品点数は百五十九点のうち優等入賞六十九点、特選賞三十六点、入選賞百五十四点、お酒が値下げされたとは言え、品質はむしろ昨年以上の出来栄えで、会場にずらりと並んだ銘酒に左党ならずとも、ゴクリとのどを鳴らしたい逸品揃えに会場は盛況を極めた

☆優等入賞

天宅	平	◎	（山崎）
白馬の雪	〃	◎	（松本）
天宅	〃		（山崎）
伊勢盛	江名	◎	（近藤）
天宅	平		（山崎）
稲万歳	植田	◎	（古川）
福美	内郷	◎	（四家）
白馬の雪	平		（松本）
〃	〃		（松本）
〃	〃		（松本）
〃	〃		（松本）
天宅	〃		（山崎）
天宅	〃		（山崎）
松の友	草野	◎	（豊田）
白馬の雪	平		（松本）
〃	〃		（松本）
〃	〃		（松本）
稲万歳	植田		（古川）
福美	内郷		（四家）
白馬の雪	平		（松本）
天宅	〃		（山崎）
白馬の雪	〃		（松本）
天宅	〃		（松本）
白馬の雪	〃		（松本）
〃	〃		（松本）
〃	〃		（松本）
松の友	草野		（豊田）
白馬の雪	平		（松本）
〃	〃		（松本）
〃	〃		（松本）
福美	内郷		（四家）
白馬の雪	平		（松本）
〃	〃		（松本）
福美	内郷		（四家）
〃	〃		（四家）
松の友	草野		（豊田）
白馬の雪	平		（松本）
福美	内郷		（四家）
白馬の雪	平		（松本）
松の友	草野		（豊田）
白馬の雪	平		（松本）
松の友	草野		（豊田）
福美	内郷		（四家）
〃	〃		（四家）
白馬の雪	平		（松本）
松の友	草野		（豊田）
近盛	内郷	◎	（馬目）
松の友	草野		（豊田）
福美	内郷		（四家）
〃	〃		（四家）
松の友	草野		（豊田）
清盛	高久	◎	（矢吹）
清福	植田	◎	（[illegible]）
福美	内郷		（四家）
清福	植田		（[illegible]）
花井の誉	勿来	◎	（大平）
松の友	草野		（豊田）
清世界	小名浜	◎	（滑水屋）
清福	植田		（さぎ）
稲万歳	〃		（古川）
清盛	高久		（矢吹）
福美	内郷		（四家）
清盛	高久		（矢吹）
たいら正宗	平	◎	（丸玉）
清盛	〃		（矢吹）
稲万歳	植田		（古川）
鶴仙	平	◎	（松吉屋）
正駒	永戸	◎	（会川）
福鶴	高久	◎	（本馬）

☆特選賞

一位、磐城桜、小名浜町長瀬酒造場（杜氏）木曽由太郎
二位、大平、磐崎村、大平（正）酒造場（杜氏）田中徳蔵
三位、酔の郷、勿来町、赤津酒造場（杜氏）佐々木勇
四位、小錦、高久村、鈴喜酒造場（杜氏）藤沼弥一郎（以下略）、

☆表彰者

杜氏表彰（カツコ内は酒造場）

阿部正栄（山崎）阿部源三郎（松本）古川新吾（近藤）辻村雅夫（古川）畠山良作（四家）伊藤定雄（豊田）山本七太郎（馬目）吉原作太郎（矢吹）颶指邦夫（サギ）山崎辰五郎（大平睦）本間長松（清水屋）杵渕仙太郎（丸玉）鈴木伝作（松吉屋）遠藤藤吉（会田）藤沼熙（本馬）

ふぐちり 天金 電九五〇

平競輪
開催2周年記念
花火合図、小雨決行
3月21.22.23.24.25.26日

白熱化した内郷模擬選

町政浄化に起つ新人群

全町にみなぎる模擬町会の選挙熱も高まり、戦い開始以来早くも一週間、町長、町議戦の候補者も出揃つた感があり、特に婦人青年の進出が目立ち各方面で新人を推選し、今後の町発展に寄与すべき町民に課せられた重要案件を審議し、現町政執行部に案件を明示して明るい町を築きあげようとの気運があり、投票用紙獲得に右往左往する人がカチ合うなど、同志を推挙するに必至の運動を展開し益々白熱化の激戦を展開しつつある

四家氏がトップ

佐藤、根本氏と三ツ巴

町長戦は古豪地盤を確実に掌握して四家又一氏が依然他を圧してトップ、他方面からのゆるがぬ支持を受けて佐藤三平氏がこれに肉迫、が然自力を発揮して根本貞治氏を抜き三巴戦はいよく追いつ追われつの激戦を展開、これに続いて高萩佳次郎、島田兼吉町医二氏が迫つており、益々興味を呼んでいる

町議戦は候補者すでに四十名が名乗りをあげ混戦と化しているが、町商工会副会長で全町にわたつての商店界に支持者がある恵原猪和男氏が筆頭にたち、が然頭角をあらわした吉田（忠）氏は特筆すべきものがある、婦人層の支持で推選されている林田氏子女史は断然強く女軍の先端を切つているまた一方炭砿側から推選されている東区々長坂内運司氏は政治にたけており区長としての信望も厚いだけに、「区長を落すな」との声が高く最有力候補とみなされ、さらに労働者から推選された太田徳勝、斎藤茂両氏の線も強く、相当乱戦になるものと予想されて模擬町会の人気は高潮し、新人連の進出に大童となつている、町民の今後の町政に対する関心が厚いことが立証され喜ばしいことである

◎町長候補者得票

六五票四家又一。六〇票佐藤三平。五六票根本貞治。四二票高萩佳次郎。三三票島田兼吉。二四票磯貝信夫。六票根本林平。（以下略）

◎町会議員得票

三六票恵原猪和男。三二票林田氏子。三〇票岡田不二。二八票吉田忠。二七票佐藤兵吾。二五票近野武治。二四票根本正。二二票加藤木啓吉。二二票田中喜平。二〇票柴田コノエ。一九票鈴木倉太、一九票太田徳勝。一八票高橋喜一。一七票斎藤秀樹。一七票中村トシ一五票志賀東一。一五票斎藤茂。一四票坂内運司。一四票佐藤信一一〇票多賀喜一。九票小松秀正。八票渡辺忠義。八票五十嵐一也。七票渡辺武明。七票草野泰一。六票菅本久義。五票菅原政一。五票皆川斎。五票菊地四郎。四票市川定吉。四票緑川千代治。四票草野金四郎。三鈴木嘉吉。三　円谷裕一。二　吉田勇喜雄。二　高橋孝作。一　箱崎甚平。一　根本佳宥一　田口淳三。一　荒勝治。一　草野輝吉

衛生設備完備

内郷町の各校を調査

内郷町教育委員会では、町内学校の管理並に衛生施設の教育状況を調べたところ、各校とも校舎内外の清掃によつて校舎の美化に努め明るい教育の庭としての環境を保持するとともに勤労精神の養成、常時環境衛生並に教授衛生に努力を払い清潔教育に万全を期している、これは学校児童会、定例学校保健委員会を開いて教育しているもので、不廃した教育面に明るい光を投げかけている

調査資料は、△校舎の巡視は如何にして実施しているか

学校職員の校舎の状況並に備品の保管状況、夜間の警戒に自主的に協力している学校児童会の校舎の美化、明るい教育環境を保持するよう訓育している

▽校舎の破損修理について如何なる方法をとるか

毎月一回の職員共同作業日に修理を施し公共物保全のしつけを強調している

▽掃除はどのようにして如何に努力しているか

始業前十分間、終業后三十分間、毎週土曜日の大掃除日に教師児童一体となり共同作業を行い、鋭意清掃に努力するほか、児童の勤労精神を養成している

▽衛生的生活の指導は如何にして居るか定例学校保健委員会を開き学校給食に依食生活の指導によつて食事訓練洗手訓練、うがい訓練を実施して環境衛生、教授衛生に重点をおき清潔教育に留意している

青少年に讀ませる万葉集

（8）

鈴木謙四郎

柿本人麿時代

（中略）

その頃人麿は十二、三才の少年として世の恐ろしい風潮に[illegible]傾け心をおのゝかしつゝも麗わしき大和の山河に親んで、その天性多感なる詩心を培いつゝあつたのでありましよう

人麿の家系はさして高い家柄であつたとは思れません、里家の血を分けた一族であつたことは確かなようです、試みに史上で柿本氏をさがしてみると、第四代孝昭天皇の皇子天足彦国押命人の後で第三十代敏達天皇の世に、家の門に大きな柿の木があつたので柿本臣と称しだ一族があつたと伝えられています、第四十代天武天皇の時、柿本臣猿は小錦下位（これは当時朝臣位階二十六位の十二位に当る）を授けられています、ついで三年程して柿本臣は初めて姓を賜わり柿本朝臣となつたのです、少し下つて光明天皇の御代に従四位下（三十階中第八位）で歿した柿本佐留という人があります、佐留は猿と同音ですからおそらく同一人であり、柿本氏の長者であつたものと考えられます

その歿年から考えて当時四十才を出ない年齢であつたと思われますし、人麿も十八、九才であつたわけですから、或は叔父か従兄か、とにかく柿本氏は出来てから百年にはまだならない新民族であつたことですから何れそう遠いつゞき柄ではなかつたでしよう、柿本氏の出た天足彦国押人命の子孫を調べてみると、柿本氏の外に遣随使（支那の随の国に使かわされた使者）の小野妹子や粟田真人や塩乗津彦など、その他多くの勇将才子を出している優れた一門であつたことがうなづかれます、人麿は一貴族の公子として少年時代相当な教育を受けたものでしよう

多感なる彼は次々と長歌や短歌を作つています

その時の長歌に

「飛鳥の明日香の河の上つ瀬に、生ふる玉もは下つ瀬に流れふらふ玉そなす彼より此よなび合しつまの命のたなづく、にきはだすらを剣刀身にそへ寝ねばぬばたまの夜床も荒らむ、そこゆえになぐさめかねて、けだしも逢ふやと念ほして玉だれの、越の大野の朝露に玉もは浸ち夕霧に衣はぬれて草枕旅宿かもするあはぬ君故に」

（筆者は湯本一小校長）

泉で町制施行

四月中旬に盛大な式

石城郡泉村（村長三瓶丕三郎氏）では県会に町政施行を提出中だつたがこのほど県会の議決を得たので、四月一日から町制を執行することになつた、四月中旬ごろ町制施行祝典を盛大に催す計画を樹てている、なお同村の人口は七千五百人で、江名—泉間の臨港鉄道の乗りかえなどで同駅の利用者が激増村の発展が期待されている

感心な湯本高生

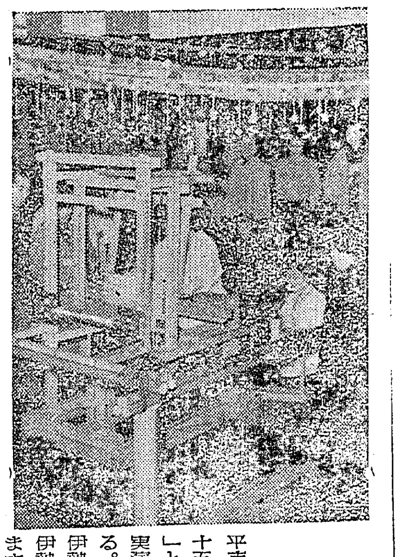
湯本高校二年生古河昌和君（一七）は十四日午後六時半頃湯本町映画館湯本座前通りで一千円在中の財布を拾つて湯本地区署に届出た

女靴を盗まる

青森県下北部大湊町字宇田学生津島豊さん（一八）は、帰宅すべく下り青森行二一一列車に乗車仮眠中、座席の下にぬぎすてゝ置いたチヨコレート色靴を窃引され、平公安室に届け出た

伊勢崎織の実演

三井百貨店で



平市三丁目三井百貨店呉服部では十五日から「春の特選きものの会」とともに「伊勢崎めいせん機織実演会」、を心み人気を呼んでいる。店の真中に機織機をすえ付け伊勢から招かれた二人の織姫が「伊勢崎めいせんはこうして作られます」と手さばきもあざやかに織なす様々の模様や古式豊かな織機の妙味にしばし時をわすれて観える客の数も絶え間ない。一反の着尺を織るには普通二日間を要すると言う、値段は正絹四千円、交織で二千円前后、値段は当分横バイ状態だろうと見られている

（写真は実演風景）

湯本教養部会

湯本町公民館青年学級教養部会は廿四日、午後六時からひらき、優良青年学級視察の件その他について協議する

坂本氏優勝

平囲碁大会

平将棋碁楽会の第九回囲碁大会成績は次の通り

◉A級①坂本隆、②吉田好文、③山崎英一郎、④渡辺恒夫、⑤鈴木致一郎◉B級①福貞太門、②阿部菜太郎③遠藤留太④大平直躬

湯本青年学級

藝能発表大会

湯本町公民館青年学級芸能発表会は、十八日午後六時からひらかれる、出し物は二宮千尋氏作「月さゆ」出演者は（演出）菊地実、（俳役）穂積保、久野喜久代、高原みさ子、富田千恵、穂積昭、木村一夫、佐藤好男、村上照平

湯本駅員負傷

湯本駅連結室連結手井坂俊一さん（三三）は、十六日午前四時三十分頃下り貨物二二八七列車の入替作業中無ガイ車二十二輌を上り一番線に突ぼうした際、貨車か飛から飛下りそこねて貨車にまき込まれ、左上はく部右手首を切断、全治三ケ月の重傷を負つた

白水にも赤痢

内郷町白水浜井場一常磐炭砿綴坑採炭夫増山徳重さん三男康夫ちやん（三つ）は十四日疑似赤痢でかくりされた

年増女の盗み

入遠野村入遠野字植木田五〇無職大沼リヨ（三四）は昨年十一月十日ごろ内郷久世原地内共立病院一号室に入院中の渡辺和子さん所有の婦人用洋傘一本五百円相当を窃取したほか、今年二月十日までに前後十四回にわたつて食器、肉なべ、護看白衣、手術用前掛けなど六十七点時価八千円相当を窃取した疑いで十三日内郷地区署に逮捕

万引中学生

市内書店荒し

内郷町字桜井九二内郷中校三年生某（一五）は昨年一月から本年一月までの間に平市、マルトモ、三幸藤越等の外内郷町岩間商店、長谷川商店などから手当り次第に、コーモリ、靴下、書籍類など四十九点時価七千円相当を窃取して十三日内郷地区署に検挙十五日身柄送検された、同君は幼少から盗避があり、窃品は全部自分の部屋にかくしてあつた

常琓院儀葬送の際は御多忙中にも拘はらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜はり御芳志の段厚く御礼申上げます

早速拝趨の上御礼申上ぐべきは本意なれど失礼ながら紙上を以て御挨拶申上げます

昭和二十八年三月十七日

平市正月町十九番地

喪　主　大内　弘
親戚總代　大内近雄
友人總代　佐藤竹雄

宝成院儀葬送の際は御多忙中にも拘はらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜はり御芳志の段厚く御礼申上げます

早速拝趨の上御礼申上ぐべき本意なれど失礼ながら紙上を以つて御挨拶申上げます

昭和二十八年三月十七日

平市鍛冶町十二

喪　主　鈴木憲吾
親戚總代　西牧羊吉
　　　　　千葉右近

仕出し 割烹 湖畔

牛と豚肉 ハムとソーセージ 藤越 平電1282

寿しの みしま 平電915

急募（女給さん）若干名 本局前 小柳

割烹旅館 瀧月 平電一〇七三

洋服は髙島屋 平市二丁目

家具は
御進学・卒業の
★御贈答に★
ぜひ一度御来店の程をお待ちしております
専 チケット御利用下さい
平銀座 電223 あるが

これはこれはと可愛がつて頂ける
皆様の小型タクシーは
株式会社 平和タクシー
『旧名菊地タクシー』
電話平一九一番
又新車が入りました

問……この霜降牛肉でこの価額では安い？
答……本場より活牛で移入して直…するからね？
東京精製 ハムとソーセージ
牛豚肉問屋
合名会社 緑屋
本店 一丁目 電五三九番
支店 中央通 電七九四番

内科 小児外科 放射線科
高久医院
（入院応需）
平市田町（電五一三）

卒業・御進學の
☆御贈答に☆
時計と万年筆
新型多数入荷
★平指定商チケツト歓迎★
山崎時計店
平市五丁目 電九九一番